

[JPA2022-054] 公開シンポ「誰一人取り残さない」社会の実現のために（第3回・3月11日）

If you are unable to see this message, click the URL below.

<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2023/02/JPA2022-054.pdf>

公益社団法人日本心理学会 会員 各位

◆-----◆
公開シンポジウム

「誰一人取り残さない」社会の実現のために：
心理学者が考える「持続可能な開発目標（SDGs）」
第3回「孤独について考える」（2023年3月11日(土)）
https://psych.or.jp/event/sympo2022_sdgs_3/

◆-----◆

■日時

2023年3月11日(土) 15:00-17:00

■開催方法

ライブ配信（Zoom ウェビナー）
事前申込制【申込締切：2023年3月5日(日)】
定員1,000名（無料）

■概要

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2015年の国連サミットで「持続可能な開発目標（SDGs）」という考え方が打ち出されました。貧困の解消、不平等の是正、気候変動対策などを含む17の目標と169のターゲットからなる包括的なものです。この目標に向けて心理学者がどのように貢献できるかを考えることが本シンポジウムの目標です。具体的な目標をいくつかとりあげ、関連する研究成果について議論したいと思います。第3回では孤独について考えます。

■話題提供者

職場の孤独について考える
松井 豊（筑波大学）

若者の孤独について考える
柳澤 邦昭（神戸大学）

高齢者の孤独について考える
高瀬 堅吉（中央大学）

■指定討論者

浦 光博（追手門学院大学）

■企画・司会

柿本 敏克 (群馬大学)

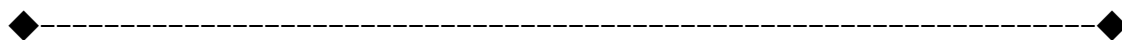
森 津太子 (放送大学)

■お申し込み

本シンポジウムのページより、「お申し込みはコチラ」ボタンをクリックして Zoom ウェビナーの登録ページにアクセスし、所定の事項をご登録ください。

https://psych.or.jp/event/sympo2022_sdgs_3/

- ・事前申込制【申込締切：2023年3月5日(日)】
- ・定員1,000名
- ・どなたでもご参加いただけます。



■2022年度 代議員選挙 (電子投票締切 2023/2/9 正午)

<https://psych.or.jp/jpamember/2022election/>

■Japanese Psychological Research 特集号 公募

・”Studies of Face and Body” (論文概要送付締切 2023/5/31)

https://psych.or.jp/publication/jpr66_4sp/

■認定心理士の会公開シンポジウム

<https://psych.or.jp/authorization/ninteinokaievent/>

■アピアランス<問題>への心理社会的支援のための研修会 (2023/2/18)

<https://psych-ws20230218.peatix.com>

■日本心理学会「留学生ネットワーク」へのお誘い

https://psych.or.jp/about/international/inter_network/

■「日本心理学会ジェンダーTips ML (jpa-gender_net)」へのお誘い

https://psych.or.jp/jpamember/jpa-gender_net

■新型コロナウイルス (COVID-19) に関する特設ページ

<https://psych.or.jp/special/covid19/>

■メール配信バックナンバー

<https://psych.or.jp/jpamember/mm/>

■配信先メールアドレスの変更や配信中止, 学会登録情報の変更

(連絡先, 所属機関, 学歴等) は, JPASS <https://jpass.online/> から登録,

またはメール (jpakaiin@psych.or.jp) でお知らせください。



公益社団法人日本心理学会

<https://psych.or.jp/contact/>

